

- 令和2年度は、「新屋敷取水堰魚道整備後のモニタリング調査（3ヶ年予定の3年目）」を行うとともに、「川と地域とのつながり再生の取り組み」の活動支援等を実施。
- 「技術専門部会」は、自然再生モニタリング調査結果を基に、新屋敷取水堰の魚道整備効果の評価や櫛田第二、第一頭首工魚道の必要な改良（機能の低下箇所、迷入対策、底生魚遡上対策等）の検討を継続して実施。
- 「地域連携専門部会」は、外来魚[コクチバス等]に関する調査や対策等の活動等を進める。河川利用やアユ産業等地域活性については、地域での取り組みの内容に応じて、コア会議を中心に適宜実施。
- 「推進会議」は、技術専門部会、地域連携専門部会での調整・検討事項を報告する場として、次年度も開催を予定。

年度	推進会議	技術専門部会	地域連携専門部会	取り組み内容	モニタリング調査・検討	工事
H27	第1回 (H28. 2. 3)	第1回 (H28. 2. 3)	—	・技術専門部会設置	・試験施工(新屋敷取水堰) ・自然再生モニタリング ・新屋敷取水堰改良案の検討	
H28	第2回 (H28. 7. 5)	第2回 (H28. 11. 30)	第1回 (H28. 7. 5) 第2回 (H28. 2. 8)	・地域連携専門部会設置 ・櫛田可動堰試験モニタリング見学会(H28.7.12) ・「川と地域とのつながり再生の取り組み」の作成 ・新屋敷取水堰魚道改良設計	・試験施工(櫛田可動堰) ・自然再生モニタリング ・櫛田可動堰試験モニタリング現地見学会(H28.7.12)	堰下流河道部の改良工事 新屋敷取水堰の 左岸魚道の新設工事
H29	第3回 (H29. 8. 1)	第3回 (H29. 11. 29)	第3回 (H29. 11. 29)	・地域連携専門部会コア会議の設置 ・コア会議の取り組み ○河川利用コア会議(H29.11.10) ○外来魚対策コア会議(H29.11.10) ○コクチバス生息場調査(冬季調査) ※櫛田可動堰上流湛水域(H29.12) ・新屋敷取水堰改築等の見学会(H30.3.7)	・試験施工(櫛田可動堰) ・自然再生モニタリング ・櫛田可動堰魚道の改良案の検討 ・河川利用に関する検討(両郡地区) ・コクチバスに関する調査 産卵場調査(H29.5)、生息分布調査(H29.8)	新屋敷取水堰の 中央魚道の改良工事
H30	第4回 (H31. 2. 7)	第4回 (H31. 2. 7)	—	・コア会議の取り組み ○河川利用(両郡周辺地区)コア会議 (H30.12.13、H31.1.23) ○外来魚対策コア会議(H30.12.19) ○アユ産業等地域活性コア会議(H30.12.19)	・試験施工(櫛田可動堰、櫛田第二頭首工) ・自然再生モニタリング、頭首工魚道の課題検討 ・コクチバスに関する調査 産卵場調査(H30.6)、生息分布調査(H30.8) ・河川利用に関する検討(両郡地区)	
R1	第5回 (R2. 2. 7)	第5回 (R1. 12. 19)	—	・コア会議の取り組み ○コクチバス産卵状況調査(R1.5.15) ○外来魚対策コア会議(R1.11.1)	・試験施工(櫛田可動堰、櫛田第二・第一頭首工) ・自然再生モニタリング、頭首工魚道の課題検討 ・コクチバスに関する調査 産卵場調査(R1.5)、生息分布調査(R1.8)	
R2 以降	第6回～ (概ね1回/年)	第6回～ (概ね1回/年)	地域連携の取り組みの内容に応じて実施	・地域連携の取り組みは、コア会議を中心に 適宜実施	・試験施工(櫛田可動堰、櫛田第二・第一頭首工) ・自然再生モニタリング ・頭首工魚道の改良検討 ・コクチバスに関する調査 産卵場調査(R2.5予定)、生息分布調査(R2.8予定)	